

ピーコック電動給湯ポット保証書

品番	WMS-22/30/40		
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より 本体 1 年
お客様	お名前	様 電話: ()	
	ご住所	〒	
販売店	店名	電話: ()	
	住所	〒	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

ピーコック魔法瓶工業株式会社
〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号 TEL.(06)6453-9489

（無料修理規定）

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ販売店で無料修理致します。
 - 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参・ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
 - 3.ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
 - 4.ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、下記のピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口へご相談ください。
 - 5.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
- (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) 落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 6.本書は日本国内においてのみ有効です。
 - 7.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。
- ※この保証書は本書に表示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は、下記のピーコック魔法瓶工業株式会社のお客様相談窓口へご相談ください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証・サービスについて」をご覧ください。



こんな症状はありませんか

- 差し込みプラグ・コードが異常に熱い。
- コードを折り曲げると通電したり、しななかったりする。
- 保温ランプに切り替わらないときがある。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

差し込みプラグを抜き、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

お客様相談窓口

0570-094891
市内通話料金でご利用いただけます。

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
 - ナビダイヤルがご利用できない場合 06-6453-9489
 - FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589
- 製品型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、お問い合わせください。



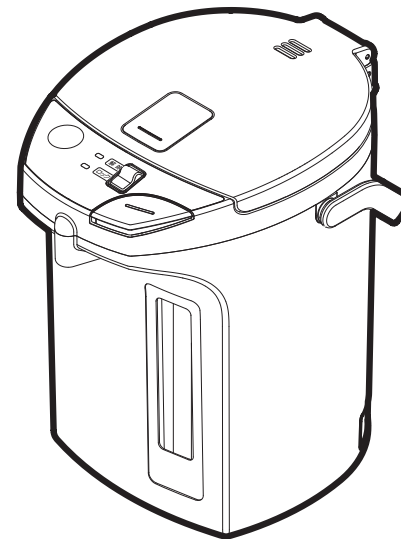
ピーコック魔法瓶工業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

22121C

Peacock

電動給湯ポット



取扱説明書

保証書つき

品番
WMS

もくじ

ご使用前に／安全上のご注意……………	1~3
各部のなまえとはたらき……………	4
ご使用方法……………	5~7
ご使用後……………	7
お手入れ方法……………	8
故障かな?と思ったら……………	9
消耗部品の交換・ご購入について……………	9
保証・サービスについて……………	10
仕様……………	10
保証書……………	11



この製品は、日本以外ではご使用になれません
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。




後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。①










ご使用の前に／安全上のご注意

○製品やこの取扱説明書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
注意事項を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	 注意
人が死亡または重傷を負うおそれが想定される内容	人が傷害を負うおそれおよび物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

		
△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容（上図の場合は感電注意）が描かれています。	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（上図の場合は分解禁止）が描かれています。	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中には具体的な指示内容（上図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜く）が描かれています。
○お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。		

 警告	
 禁止	 禁止
子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。 やけど・感電・けがをするおそれがあります。	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。
 禁止	 禁止
満水目盛（ここまで）以上の水を入れない。 お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。	蒸気口をふきんなどでふさがらない。 お湯がふきこぼれてやけどをするおそれがあります。
 禁止	 禁止
水以外のものは入れない。 お茶、牛乳、酒、レトルト食品等を入れるとふきこぼれてやけどのおそれがあります。	氷を入れて保冷用に使わない。 結露が生じ、感電・ショート・発火の原因になります。
 禁止	 禁止
本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上下に勢いよくふったり衝撃を加えない。 上ぶたがはずれたり、お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。	電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。

 警告	
 禁止	 禁止
上ぶたを付けたまま残り湯をすてない。 上ぶたがはずれたり、閉じたときにお湯がかかってやけどをするおそれがあります。	本体を持ち運ぶときは、上ぶたの上ぶた開閉ロックに触れない。 ふたが開いてけがややけどをするおそれがあります。
 禁止	 禁止
器具用プラグ（磁石式）の先端にピン等金属片やごみを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。	器具用プラグをなめさせない。 乳幼児が誤ってなめないよう注意してください。感電やけがのおそれがあります。
 禁止	 禁止
上ぶたを勢いよく閉めない。 沸とう後、しばらくは開閉しない。 お湯のふきこぼれや蒸気で、やけどのおそれがあります。	電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物をのせたり、挟みこんだり、加工したりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
 禁止	 !
本体が転倒しそうな不安定な場所や床の上などに置かない。 転倒してやけどのおそれがあります。「ロック」にしても傾けたり倒したりするとお湯が流れ出てやけどのおそれがあります。	上ぶたを「カチッ」と音がするまで確実に閉める。 沸とうが止まらなくなったり、倒れたときにお湯が流れ出てやけどのおそれがあります。
 !	 !
定格15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。	差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。
 !	 !
使用中、差し込みプラグ・電源コードが異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止する。 ショートや発火の原因になります。	差し込みプラグの刃（先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く。 火災の原因になります。
 !	 水ぬれ注意
異常時、故障時は直ちに使用を中止する。 そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。	水につけたり、水をかけたりしない。本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 ぬれ手禁止	 接触禁止
ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない。 感電やけがをするおそれがあります。	蒸気口や注ぎ口に触ったり、顔を近づけない。 やけどをするおそれがあります。特に乳幼児には触らせないようにご注意ください。

警告



分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

注意



禁止

熱に弱い敷物の上では使用しない。

火災や敷物の変色・変形の原因になります。



禁止

湯わかし中は、お湯を注いだり上ぶたを開けたりしない。

お湯が飛び散ったり、蒸気でやけどのおそれがあります。



禁止

この製品専用の電源コード以外は使用しない。電源コードを他の機器に転用しない。

故障、発火の原因になります。



内ぶたパッキンが白く変色したら交換する。

傾けたり、誤って倒したりしたとき、お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。



接触禁止

上ぶたを開けるときに出る蒸気や内ぶたに触れない。

やけどのおそれがあります。



プラグを抜く

使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止

壁や家具の近くで使わない。

蒸気が当たって、壁や家具などを傷める原因になります。



禁止

お湯を注いでいるときに本体を回さない。

お湯が飛び散りやけどのおそれがあります。



差し込みプラグや器具用プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグ部を持って引き抜く。

感電やショートして発火する原因になります。



お手入れは冷えてから行う。

高温部に触れ、やけどのおそれがあります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは、本体や上ぶたなど高温部に触れない。

やけどのおそれがあります。

お願い

●水を入れずに通電しない。

内容器が変色したり火災・故障の原因になります。

●湯わかし中や沸とう直後の蒸気が出ているときは持ち運ばないでください。

やけどのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

上ぶた開閉ロック

給湯ロック

注ぐときは「解除」にします。「ロック」にすると給湯ボタンを押せません。

警告

●「ロック」にしても、本体を傾けたり倒すと、注ぎ口や蒸気口からお湯が流れ出ます。やけどの原因になりますのでご注意ください。

再沸とうボタン

押すとカルキとばし沸とうになります。

わかすランプ

湯わかし時に点灯します。

保温ランプ

保温時に点灯します。

注ぎ口

給湯ボタン

押している間お湯が出ます。

フィルター

異物が入るのを防ぎます。

水量表示パネル

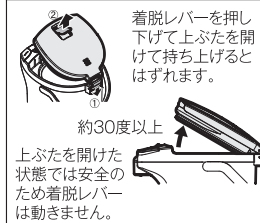
器具用プラグ

磁石式

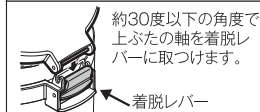
電源コード

上ぶた

上ぶたのはずし方



上ぶたの取つけ方



蒸気口

やけどにご注意ください。

ハンドル

プラグ受け

電動ポンプ

回転底

360度自由に回ります。(電源コードも一緒に回ります。)

結束バンド

・使用の際には結束バンドをはずしてください。
・コードは束ねて使用しないでください。
・コードが熱くなり、故障の原因になります。

差し込みプラグ

内ぶたパッキン

白く変色したら交換してください。(有料)

内ぶた

ステンレス製

満水目盛

満水目盛(ここまで)以上に水を入れないでください。

内容器

ステンレス製

水量表示計



水位

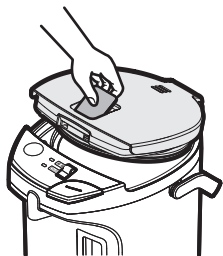
給水マーク
ここまで減ったら必ず水を入れてください。

製品をふったりすると、カタカタと音がします。これは万一転倒したときにお湯の流出を最小限にする弁の音で異常ではありません。

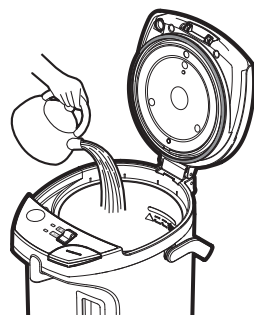
ご使用方法

① 水を入れる

- 上ぶた開閉ロックをつまみ上げ上ぶたを開けてください。



- やかんや水差しなどで水を入れてください。



※ 容器底の穴部に直接水をかけると注ぎ口から水が出ます。

⚠ 警告

- 満水目盛以上の水を入れしないでください。
お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

⚠ 注意

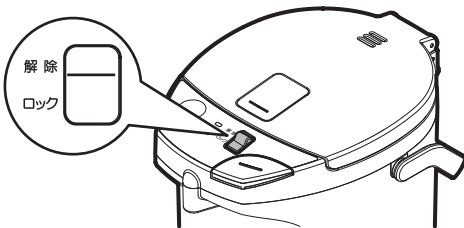
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。
火災ややけど、敷物の変色・変形の原因になります。
- 水を入れずに、通電しないでください。
空だきをすると内容物が熱変色したり、故障の原因となります。
- 給水マーク付近でわかすと蒸気が多く出ることがあります。

② 上ぶたを閉めプラグを差し込む

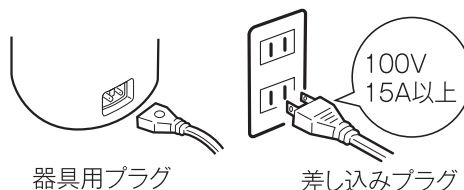
- 上ぶたをカチッと音がするまでゆっくり確実に閉めてください。

※ 上ぶたが確実に閉まっていないと、沸とうが止まらなくなったり、万一倒れたときに熱湯が出て、やけどのおそれがあります。

- 給湯ロックを「ロック」にしてください。



- 器具用プラグを本体のプラグ受けに、差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。



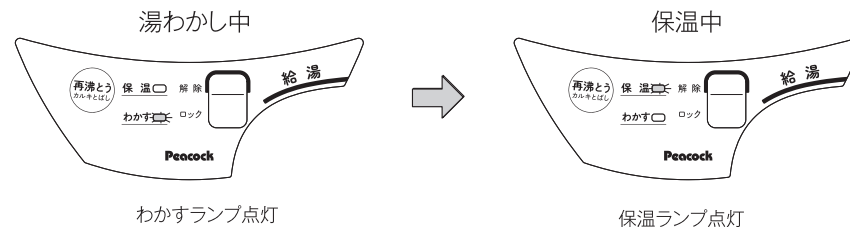
⚠ 警告

- 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 器具用プラグにピンやごみを付着させないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

- 本体を回すと、電源コードも一緒に回りますのでご注意ください。

○ 初めてご使用になるときや、しばらく保管されていたときは、お湯をわかし給湯ボタンを押してお湯を出し、残り湯を捨ててください。(捨て方は7ページをご覧ください。)

③ わかす・沸とう→保温



- カルキとばし沸とうのあと、自動的に保温になります。
- カルキとばし沸とうの場合、蒸気が蒸気口より約1~3分間出ます。
- 使用中は、本体が熱くなります。
取扱いにご注意ください。

《時間の目安》

	カルキとばし沸とう
2.2L	約21分
3.0L	約28分
4.0L	約36分

水量:満水 電圧:100V
水温:室温 23℃

● 水をつぎたし、再びわかす場合

- 水をつぎたすと、自動的に湯わかしが始まります。この場合カルキとばし沸とうにはなりません。カルキ臭などが気になる場合は再沸とうボタンを押してください。
また、乳児のミルクづくりの際は、再沸とうボタンを押して、お湯を沸とう殺菌するようにしてください。
- つぎたす水の量が少ない場合や、お湯をつぎたした場合に、すぐに湯わかし状態にならないことがあります。お急ぎのときは再沸とうボタンを押してください。

● 再沸とうさせる場合

- 再沸とうボタンを押してください。わかすランプが点灯してカルキとばし沸とうを始めます。
- 沸とう直後は、再沸とうボタンを押してもわかすに切り替わりません。約20分位まってから再沸とうボタンを押してください。
※ 保温中にわかすランプが点灯して、湯わかし状態になることがありますが、これは保温温度を調整しているためで故障ではありません。

◎ 空だき防止

水の入れ忘れやご使用により湯量が減り、内容器に水がない空だき状態にならないようにしてください。空だき状態を検知したら、ヒーターへの通電を自動的に切りませんが、内容器の熱変色や故障の原因になります。

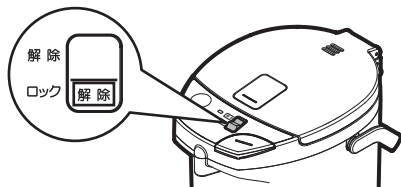
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水をご使用になると、カルシウム分が付着しやすく変色やお湯の出が悪くなる原因になります。こまめにお手入れしてください。

ご使用方法 つづき

○お湯を入れたままで上ぶたを開けてポットをふったりするとお湯がふき出る場合がありますので、おやめください。

④ お湯を注ぐ

●給湯ロックを「解除」にしてから、給湯ボタンを押してお湯を注いでください。



コップなどを注ぎ口の下に近づけて注ぐ

- 給湯ボタンを押すときに本体が回らないように注意してください。
- 内容物が空の時は給湯ボタンを押さないでください。また、給湯ボタンは2分以上押し続けしないでください。(電動ポンプの故障の原因となります。)

⚠ 注意

- 上ぶたを勢いよく閉めないでください。お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

お湯が出にくい場合は

- 沸とう直後は気泡がポンプ内に入りこみお湯が出にくいことがあります。その場合は一度上ぶたを開けてから上ぶたを閉め、再び給湯ボタンを押してください。
- 給湯中にお湯が出にくくなった場合も一度上ぶたを開けてから、上ぶたを閉め、再び給湯ボタンを押してください。

●注ぎ終わったら、給湯ロックを必ず「ロック」にしてください。

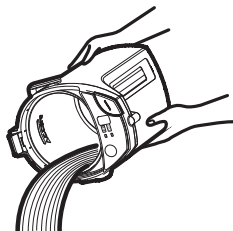
- 湯量が給水マークまで減ったら、すぐ水をつぎたすか、差し込みプラグを抜いてください。
- 注ぎ終わったとき、注ぎ口からしずくが落ちることがありますので、しばらくしてからコップなどをお取りください。

ご使用後

- ①差し込みプラグ・器具用プラグをはずしてください。
- ②上ぶたをはずし、注ぎ口を上側にして図のような方向から残り湯を捨ててください。

- ※清潔さを保つために1日1回は残り湯を捨ててください。
- ※残り湯を捨てる際はプラグ受けにかからないようにしてください。
- ※フィルターは干さないようにしてください。

残り湯の捨て方



お手入れ方法

◎ご使用いただくうちに内容器の変色(赤サビ状のもの、乳白色、黒色など)やお湯の中に白い浮遊物が混じる場合があります。これは水質により生じる水アカです。内容器自体の変色や腐食ではなく、また、衛生上も問題ありませんが、これらがフィルターに付着したり電動ポンプ内に入ったりすると、お湯の出が悪くなったりしますので、早めにお手入れしてください。

⚠ 警告


- 水につけたり、水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

内容器のお手入れ

- ぬるま湯か水を少量入れ、スポンジたわしで洗ってください。
- 変色などが取れにくい場合は次の方法でお手入れください。
 - ①市販の洗浄用クエン酸を内容器に入れる。(約30g:大さじ2~3杯)
 - ②満水目盛まで水を入れ、お湯をわかして2~3時間そのまま放置する。
 - ③お湯を捨て、スポンジたわしでこすり落とす。
 - ④水で十分すすいだあと、においをとるため再び満水でお湯をわかし、そのお湯を捨てる。

- 赤サビ状のもの(もらいサビ)は水に含まれる鉄分などが酸化し付着したものです。こまめにお手入れしてください。

フィルターのお手入れ

- フィルターは1週間を目安に、内容器の底から取りはずし、ブラシなどで洗ってください。

引くとはずれます。取付けは、しっかり押し込みます。
- ※汚れが取れない場合は交換してください。交換の際は、製品品番をお確かめのうえお買い上げの販売店で求めください。
- フィルターは必ず取つけてご使用ください。フィルターを取つけないでのご使用になると、異物が電動ポンプ内に入りお湯が出なくなるなど故障の原因になります。

上ぶた・本体外側のお手入れ

- やわらかい布を水につけ、固くしぼってからふいてください。汚れが取れにくい場合は、台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)をうすめた湯をやわらかい布にふくませ、固くしぼってふいてください。
- ※洗剤を使用した場合は、水だけで固くしぼったやわらかい布で十分ふいてください。

長時間ご使用にならないときは

- 上ぶた、本体、内容器などの汚れを落とし、乾いた布でふき十分乾燥させてください。特に内容器は十分に乾燥させてください。
 - ※食器乾燥機で乾燥させないでください。
- ポリ袋をかぶせ、箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

○次の項目について確認を行ってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買い上げの販売店または、弊社のお客さま相談窓口にご相談ください。

症状	原因	処置
お湯がわかない	差し込みプラグ、器具用プラグがはずれていませんか。	プラグを差し込む。
	器具用プラグの先端に金属片やごみが付着していませんか。	差し込みプラグを抜いてから器具用プラグの先端を掃除する。
お湯が出ない・出にくい	差し込みプラグ、器具用プラグがはずれていませんか。	プラグを差し込む。
	器具用プラグの先端に金属片やごみが付着していませんか。	差し込みプラグを抜いてから器具用プラグの先端を掃除する。
	給湯ロックが「ロック」になっていませんか。	お湯を注ぐときは「解除」にしてから給湯ボタンを押してください。
	フィルターが水アカなどで目詰まりしていませんか。	フィルターをはずしてお手入れをしてください。(P8を参照ください)
	沸とう直後は出にくいことがあります。	一度上ぶたを開けてください。(開けると蒸気にご注意ください)
お湯が自然に出る	満水目盛以上の水を入れていませんか。	水を減らしてください。
お湯がにおう	使い初めは、樹脂などのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。	
	水に含まれる成分などによってはにおうことがあります。	カルキ臭のときは再沸とうボタンを押してください。
湯わかし中に音がする	湯わかし中に発生する泡がはじける音で故障ではありません。	
製品をふると音がする	万一転倒したときにお湯の流出を最小限にする弁の音で異常ではありません。	

消耗部品の交換・ご購入について

○ふたパッキンは消耗部品です。白く変色したり、変形や破損がある場合は新しい部品(有料)と交換してください。

○製品型名・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に貼ってあるラベルに記載されています。)

- ①ホームページ…………… トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店…………… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③お客さま相談窓口…………… お電話もしくはFAXにてお申込みください。(P11)

部品名
WMS型 上ぶたセット
WMS型 内ぶたパッキン
WMS型 フィルター
WMS型 電源コード

※上ぶたセットには、内ぶた・内ぶたパッキンが含まれます。
※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

保証・サービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い。
必ず「販売店及びお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
3. 修理を依頼されるとき
〔保証期間中〕
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店へご持参ください。
保証書の記載内容に基づき修理をさせていただきます。
〔保証期間を経過しているとき〕
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
4. 電動給湯ポットの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
●この期間は経済産業省の指導によるものです。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 上記内容についての詳細、ご贈答品・ご転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店又は、弊社のお客さま相談窓口にご相談ください。

⚠ 警告

●改造はしないでください。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

※特定地域(高い山・厳寒地など)においては所定の性能が確保できないことがあります。

品番	WMS-22	WMS-30	WMS-40	
定 格 容 量	2.2L	3.0L	4.0L	
定 格	交流100V(50/60Hz) 700W			
消費電力量 ※1	1日当たり(kWh)	0.85	0.99	1.18
	年間(kWh)	310	362	429
外形寸法 (ハンドルを倒した状態) ※2	幅	21.3cm		
	奥行	27.9cm		
	高さ	25.3cm	29.6cm	34.2cm
質量(コードを含む)※2	2.1kg	2.2kg	2.5kg	
温 度 ヒ ュ ー ズ	133℃			
コ ー ド の 長 さ ※2	1.4m			
電 動 ポ ン プ ※2 消費電力/定格時間	1.5W/2分			

※1 消費電力量は、JEMA(日本電機工業会)自主基準による測定。(室温:23℃、湯沸かし2回/1日、再沸とう1回/1日、保温23時間/1日、365日/年間)季節による周囲温度等の条件により、変動する場合があります。

※2 おおよその値です。